

「次世代に、希望をつなごう」海外事例リサーチ

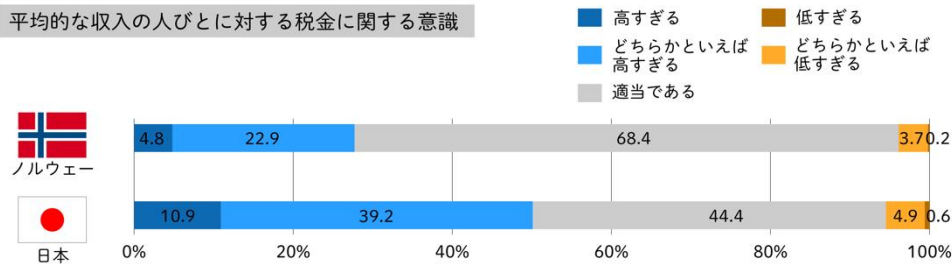
「育児のこれから」のヒントの宝庫 ノルウェーの仕事と家族のありかた 関連コラム

① ノルウェーの基礎知識

フィヨルド、オーロラ、サーモン、ノーベル平和賞、欧州各地を征服したヴァイキング…。ノルウェーのイメージとして、こんなキーワードが挙がるでしょうか。ノルウェーはスカンジナビア半島の西側に位置し、北海～ノルウェー海～バレンツ海沿いに南北に伸びる国で、日本と同程度の国土面積を持っています。「スキー大国」であり、2018年平昌冬季オリンピックでは全307個のメダルのうち、実に39個がノルウェー人選手により獲得されました。この数をノルウェー人が誇る時、人口たった540万ほどの小国であると言い添えることを忘れません。

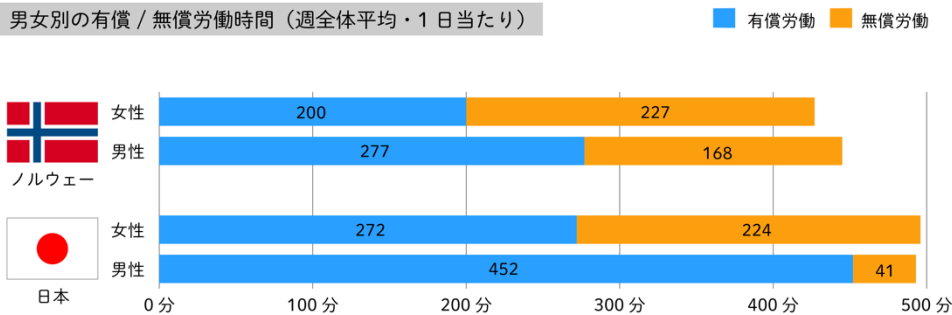
エネルギー事情も特異な国です。原油の輸出額は世界第9位、天然ガスの輸出額では世界第3位の一大資源国です（[原油](#)、[天然ガス](#)ともに国際エネルギー機関のエナジーアトラス2019年数値より）。翻って国内の電力供給は9割が水力発電によるという二面性も持っています。そもそもの電力源がクリーンエネルギーであることから、電気自動車の普及においても躊躇がなく、新車販売における電気自動車のマーケットシェアは2021年9月には77.5%にもものぼっています（[ノルウェー道路交通情報評議会](#)）。

子育て世帯に手厚いサポートができるのは、（豊富な産出量を誇る原油や天然ガスの輸出国であるから、といった理由もありますが）やはり税金が高額だからです。ただし、国民のなかで公務員が占める割合が30%以上であるノルウェーでは（[OECDによる2017年の公務員率比較](#)ではノルウェーは30.83%、日本は5.89%）、「平均的な収入の人びとへの自国の税金をどう思うか」という質問に対して、日本と比べると「高すぎる」と思う人の割合が低く、「適当である」と思う人の割合が高くなっています。



出典：International Social Survey Programme: Role of Government V - ISSP 2016

②男女の無償労働時間の比較



出典：OECD, "Balancing paid work, unpaid work and leisure."

日本の男性と比べれば、ノルウェーの男性ははるかに長い時間家事も育児もします。それでもなお、女性の方が負担が大きいのです。日本の未来の姿を描く際に、このことはぜひとも頭の片隅においておくべきことだと思います。

③大学まで無料の教育費。受益者負担の保育料

ノルウェーでは、学校については公立であれば大学まで基本的に無料です（私立学校の比率は、小中学校 4%、高校 6%、大学 16%）。ただし、意外なことに未就学児時代の保育料と、学童保育にかかるお金については日本よりノルウェーの方が高い場合が多いのです。日本では、公立保育園の保育料は2019年以降3歳以上は無料ですが（0～2歳は自治体によって異なる）、ノルウェーでは基本的に月 3,230 ノルウェークローネ（以下、NOK）（約 42,000 円）です。また、学童保育は自治体や利用時間にもよりますが、公立でもおおよそ月 2,330NOK（約 30,000 円）前後かかります。

子どもが0歳の間は保護者が育休を取得しても困らない収入が保障されているので、保育の受け入れがほとんどありません。さらに1歳の1年間は、コンタnstøtte (kontantstøtte) という制度があり、保育園に行かせず手元で育てると、月7,500NOK (約97,000円) がもらえます。ただしこの制度には、「職種や家庭の状況の都合で、お金を払ってでも保育園に行かせざるを得ない人から見るとアンフェアだ」という批判があります。また、コンタnstøtteは移民をはじめとした低所得者層に利用が多い傾向があります。「親が長期の育休を取ることはキャリアの中断を意味するため、低所得者層の上昇移動を妨げる」、また「移民家庭の子どものノルウェー語習得が遅れてしまう」など、さまざまな批判があります。

しかし、それでもノルウェーに日本のような「待機児童問題」は存在しません。保護者の引越しにともなって転園先を探すというようなケースはありますが、基本的に1歳以上の子どもの預け先がなくて働けない、ということはありません。



教育については、平等性の観点から一律で無料。保育については受益者が負担すべきサービスに近い感覚です。オスロなど一部で学童保育も無料もしくは低料金化する動きがでていますが、「移民の母親を家にいさせないで働きに出させる」という、社会福祉コストの削減および税収アップの狙い、また移民がノルウェー社会でより活躍できるようにという目的が大きいようです。未就学児でも年長になってくると、保育と教育の意味合いが近くなってきますが、その点については1997年に小学校の開始が満7歳から満6歳に1年早まり、保育料がかかる期間が短縮化しています。

④福祉国家のシングルペアレント世帯支援

ノルウェーにおいて、ジェンダー平等は予測しなかった影響も及ぼしました。女性が経済力を持つことで自分の人生を自己決定できるようになったために離婚率が高まったのです。これは、一時的な事象かもしれませんが、シングルマザーやシングルファザーが増え、「家族のかたち」が大きく変わりました。

日本と同様に、ノルウェーでもシングルペアレントの家庭は、しばしば経済的困窮に陥ります。ノルウェー統計局等が 2017 年時点の実態を調べたところ、0～17 歳の子どもがいるシングルマザー世帯の生活保護受給者の総数は、全シングルマザー世帯の約 15%に上りました。

ある家庭の移行期手当と育児手当の試算（月）

	NOK	(円)
給与	10,000	(128,700)
移行期手当	17,445	(224,517)
育児手当	2,067	(26,604)
児童手当	1,654	(21,286)
追加児童手当	1,054	(13,564)
追加乳幼児手当	606	(7,799)
収入計	32,826	(422,473)
所得税・保険料	-4,208	(-54,168)
手取り収入	28,617	(368,304)

- ・シングルペアレント
(親権が片方の親に 100%)
- ・現在の給与が 10,000NOK
- ・3 歳以下の子どもが 1 人

の場合で試算

*1 ノルウェークローネ (NOK) = 12.87 円 (2021 年 11 月 25 日現在) で換算。小数点以下切り捨て。
ノルウェー労働福祉局 (NAV) シングルペアレントの移行期手当を元に倉島氏監修

ノルウェーでは、シングルペアレント世帯が経済的に不自由しないで子育てが可能になるように、収入に応じて「移行期手当 (overgangsstønad) 」や「育児手当 (Stønad til barnetilsyn) 」を用意しています。この試算は、2021 年のノルウェーのあるシングルペアレント家庭を想定した手当受給額の一例です。

シングルペアレントになってからの月給は、10,000NOK (128,700 円) の想定で、3 才以下の子どもが 1 人いるという設定です。この場合、まず「移行期手当」として月額 17,445NOK (224,517 円) を受け取ることができます。現状の給与額が一定額以下であれば、満額の手当がもらえますが、それ以上の給与と所得がある場合はその額に応じて移行期手当は減額されます。移行期手当の金額は物価などに連動して毎年変わりますが、2021 年の場合は月額 48,750NOK (627,000 円) 以上給与がある人は、移行期手当はもらえません。

上記の例では、さらに「育児手当」として月額 2,067NOK (26,604 円) を受け取ります。「育児手当」は、保育園の保育料や、学童保育の費用の最大 64%までの金額です。他に、一定条件下でシングルペアレントでなくても受け取れる「児童手当」などが付き、月の収入額は手取りで 28,617NOK

(368,304 円) になります。受給期間は各手当によって異なりますが、「移行期手当」は一定条件下で3年程度受給できます。ちなみに、「移行期」とは何への移行かという、仕事を探したり教育を受けたりして、しっかり生計が成り立つ状態へ移行する、という意味だそうです。

Text by Toshiya Kutsukake, Aki Kimura